

流出事故対応 & 届出手順

石油系製品 (POLs) 及び危険物質 (HS) の場合

届出の流れ

対応不可、危険である、流出物質が特定不可、雨水溝に流入、または基地外で起きた事故の場合
ただちに 911 または 098-911-1911 (基地外・携帯から) へ連絡する (消防、流出事故対応)

- 連絡事項:
- 氏名、電話番号、流出事故の場所
 - 流出した物質の種類 (POLか化学物質か) と事故が起きた時刻
 - 緊急状況; 事故、けが人、機械の故障、行方不明者の有無
 - 現場状況; 火災? 地元の警察が到着しているか? 報道機関が現場にいるか? 等

続いて 監督者に連絡 内線: _____ 時間外: _____

部隊/職場の 環境遵守コーディネーター (ECC) に連絡 内線: _____ 時間外: _____

勤務する 各キャンプ/ステーション環境保全課に連絡 内線: _____ 時間外: _____

必要であれば車両回収のために 職場ディスパッチャーに連絡 内線: _____ 時間外: _____

対応の可否: 現場従業員によって、健康被害を起こさず且つ安全に流出を止め、封じ込め、汚染を除去できるか?

はい

現場の隔離: 流出を止め、現場を隔離する。通行人及び交通を規制し、第三者の現場区域内への立ち入りを禁止。必要に応じて車両や機材等を移動させる。

- シャワーや洗眼器の使用も検討。

流出の封じ込め: 個人保護具を着用後、流出事故対策キットを使う。雨水溝等を塞ぎ、せき止め、オイル用ソックスを使用し、環境中への流入を防ぐ。その後、吸収剤やパッド、ドライスweepを使用する。腐食性物質は、訓練を受けていれば中和する。

汚染物の回収及び廃棄: 汚染物や使用した吸収剤、中和された汚染物は、二重のプラスチック袋または他の容器に回収する。回収された汚染物は、各職場の危険廃棄物集積所 (HWAP) で廃棄処分する。

事故処理報告 - 各キャンプ/ステーション環境保全課担当者へ事故に関する情報を提供する。

職場環境遵守コーディネーター (ECC) の責務: 各当直将校に連絡する。速やかに、EMSP 07.1.2 ECC Spill Report Form (職場環境遵守コーディネーター流出事故報告書) を環境保全課担当者へ提出する。但し、勤務時間外であれば、次の勤務開始日直後に至急提出する。事故報告書は、右のQRコードからでも取得可能。

いいえ

安全な場所まで避難後、消防へ連絡:
911 (内線) または 098-911-1911 (携帯)

- 連絡事項:
- 事故が起きた場所
 - 流出物質の量と種類
 - 氏名及び電話番号

下記の対応は、適切な訓練を受けていて安全に対するリスクがない場合にのみ実施する:

- 流出を止める (バルブを閉める、ドラム缶の蓋側を上にする、緊急遮断する)。
- 利用可能な対策キットを使用して封じ込める (吸収ソックス、オイルフェンス、砂袋等)。
- 土で簡易堤防を作るなど、流出物の流れる方向をより環境負荷の少ない場所へ誘導する。
- 緊急時対応職員 (消防) が到着する際、手伝えるように待機する。

事故処理報告 - 各キャンプ/ステーション環境保全課担当者へ事故に関する情報を提供する。

